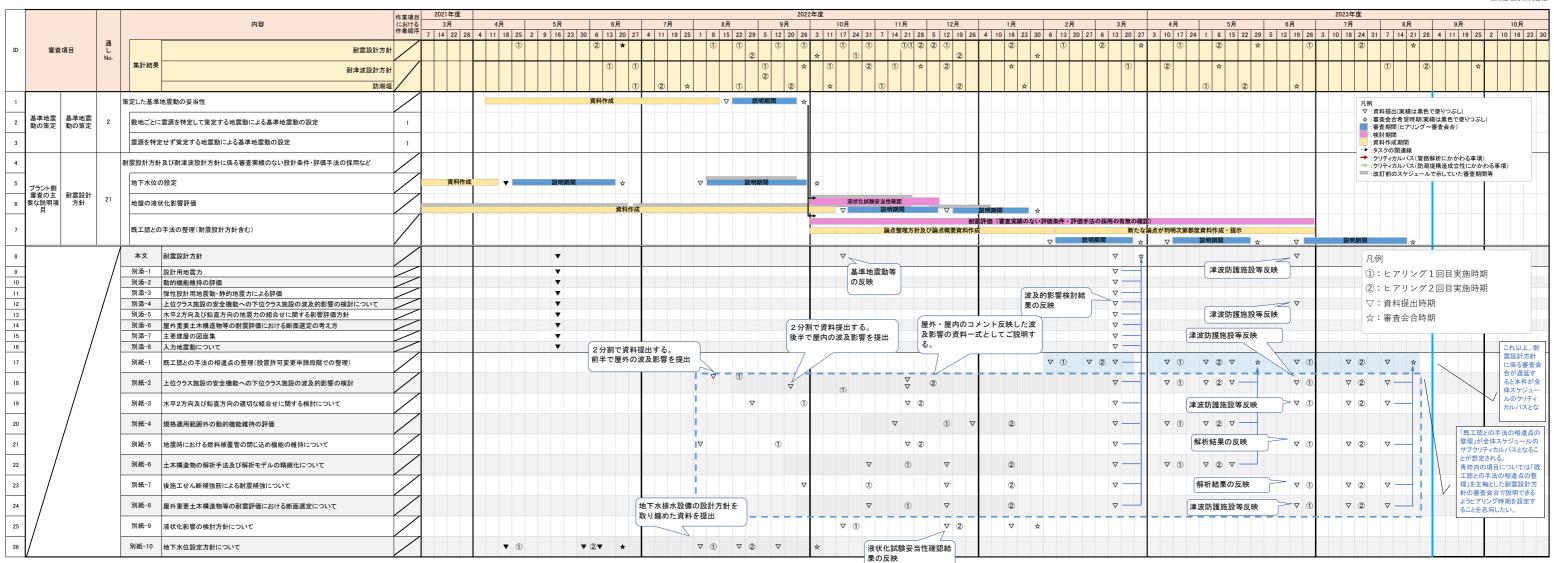
泊3号炉 耐震設計方針説明スケジュール案

2022年7月11日 北海道電力株式会社



【スケジュールの作成方法について】

- 1. スケジュールの上段では審査会合で提示するスケジュールから、耐震設計方針及び耐津波設計方針に係る内容について抽出しております。
- 2. それを基にスケジュールの下段にて前タスクとなる事項との関連を考慮して資料提出、ヒアリング、審査会合の希望時期をプロットしたうえで、ヒアリングや審査会合が輻輳する時期を極力少なくするように配置しております。
- 3. その中でもクリティカルパスに係る箇所およびサブクリティカルとなり得る箇所については背景色を変えております。加えてクリティカルパスとなる箇所については下部に矢印も表記しております。
- 4. ヒアリングや審査会合の輻輳状況を確認するため、最上段に耐震設計方針と耐津波設計方針に係るヒアリング及び審査会合の状況がわかるように各々を集計した結果を示しております。
- 5. 上記の検討結果を踏まえて、スケジュール上段のバーを更新し、更新前のバーは灰色の影で示しております。

別紙 2

										;	泊3号	h炉 i	耐津流	皮設計	方針説	明スク	ァジュ	ール案															2022 北海道電	22年7月 電力株式
					内容	作業項目における		2021年度 3月 4月	5月		6月	7月		8月	9月		10月	11月	12,5		1月	T	2月	3月		4月		5月	6.F		7月	8月		9月
審	査項	1	通し		耐震設計方針	作業順序	7 1	14 22 28 4 11 18 25	2 9 16	23 30 6	13 20 27 *	4 11 19	25 1 8	3 15 22 2 D ①	29 5 12 20	26 3 11	17 24 31	7 14 21 2	5 12 2 1	19 26 4	10 16 23	30 6	13 20 27	6 13	20 27 3	10 17 2	4 1 8	15 22 21	9 5 12	19 26 3	10 18 24 3	31 7 14 2	21 28 4 1	11 19
		No.		集約結果	耐津波設計方針						0 0				10 2	* 1	2	1) 1	2	(2)	*	*			1	2	*				+++	1	2	+
	Т			策定した基準地震	防潮堤					資料	1	2	*	0	説明期間	*		1		2	*				-		0	2		*				4
基準地震 動の策定	農 差	準地震			製液を特定して策定する地震動による基準地震動の設定									Ť		×				+					+					☆:審査	提出(実績は黒色 会合希望時期(実	績は黒色で塗り	りぶし)	
劇の東及	E %	の東正		-	せず策定する地震動による基準地震動の設定	1																								:検討:	作成期間	- 審査会合)		
				基準津波定義位	置での時刻歴波形				検討 資料作				▽■	説明期間	*															÷:クリラ⇒:クリラ	の関連線 イカルパス(管路 イカルバス(防潮 前のスケジュール	堤構造成立性/	こかかわる事項	勇)
基準津波 の策定 基準津波 の策定 8		8	各評価項目に影響の大きい基準津波の選定 1		1																									回6/2面記			₱	
	+			基準津波定	義位置における基準津波の設定	2							-		<u> </u>	4	入力塗涂留料	(平面二次元解	(F)												は紫で示			
				耐津波設計に係る	解析工程												八万年政府	「一直二人の公子				津波の流	た向・流速評価			用(管路解析)								Т
				耐津波設計方針				全体方針(敷地条件、検討/ 資料作成	方針等)	7			脱明期間			*	▽		逆明期間	4	*	全体方征	針に係る検討	▽■	-	知期間	*				浮遊砂道	□度解析	說明期間	
	ī	津波設	21	取水性への影響	平価			23372															料作成											
	8	計方針		漂流物の影	響評価						方法・抽出結果 料作成					∀	說明期間	±	r			解析	F結果を踏まえた		価に係る検討 耳作成	短明期 間	┙.					▽ -	説明期間	
				防波堤の取	水口到達の可能性評価						影響評価方針 料作成					▽	說明期間	±			1	Ā	準津波を踏ま		の影響評価 料作成							▽	説明期間	
				取放水路からの湯	· 注入防止			検討		^	TTIFAL								取	放水路からの	流入防止に係- 資料作			∇ ∇		利明期間 利明期間	*							
			1 I		ではいる できない できない できない できない できない できない できない できない			資料作成													Heli													
プラント(審査の主 要な説明:	主							-		要求機能と	と設計方針(源記	高物防護工の検	(討を含む) 資料作成	36	析条件	 	4	胶形用陶(要求機能と設計に	方針、解析条件	構造成立性的	価		資料	作成			地差斜面	の安定性	~アタセ	スノレートへ			
目	- **					/								(準法物	説明期間 防護工の設計方針、 ちセメント改良土物	☆ 解析条件の 性値)	⊽				*					∇		10 MIN		*			Щ	
				防潮堤の設 派付資料25	計方針・構造成立性評価 防潮堤の設計方針及び構造成立性評価結果について			止水目地に	関する検討方	針(構造。評価方	方針,試験計画)	資料作成	77 10 68 10	原 維 英 。 評価大計。	1101120			Ŀ	水目地の成立	(性)試験結果を	含む)		資料	作成		_	說明期間	-		凡例 ①:ヒアリ	ング1回	В	
				Jan 13 Sept 20	WINNESS CONTRACTOR IN CONTRACT	4		屈曲部に関する影	^8L + ^ L				5000	Ů		×		動部の二次元評価								Ľ					実施時期	#2□		
		防潮堤	22					出出印に関する数)施設区分の整理	∇		*		Sec. 25 10 15		▽	日部の二次元評値 説明期	(設工能でニ 間(2次元新書で	次元評価) の解析条件)	×			資料	作成	∇		說明期間		*	②:ヒアリ 実施時期	ンク2回	B	
								評価方針及び対					科作成	∀	85-75-95124	*			防潮堤	に近接する	再築物の影響評	価(既設護)	岸の影響評価)			-					▽:資料提 ☆:審査会			
											▽		*				▽	泛明期	間(既設護岸の影	響評価方針)	*			資料	作成	▽	П	SC92A030		*	N. HEL	L = 1793		
				防潮堤への	波及的影響			平面線形形		資料作成	▽ ■	(明期間	☆																					
							防潮堤	は現の設計変更およびそれに伴う発電所 ける基準への適合方針の影響とま	所の運用変更に。 対応の成立性の!	よる他条文にお 見通し	▽ 1	2明期間	*																					
				耐津波設計方針																														
			/	本文 1. 基本事項(グ)	·ーブ1)			-+-		▼ - ▼	1			▽	2 ▽ ☆	*	▽	1	▽ ②	▽	*			▽	① V	2 7	7 ☆					⊽ ① '	▽ ② '	▽
			II		事津波に対して機能を維持すべき設備とその配置[1.1]※2		-	全体工程のクリティカルバス((1	▼				津波の解					ш		,	#折結果	を踏まえ	▽			\Box							Ι
			I		家シミュレーションに用いる数値計算モデルについて【1.3】※2 農時の地形等の変化による津波遡上経路への影響について【1.3】※2 結解析の詳細について【1.4】※2 力津波に用いる解位条件について【1.5】※2		力》	主体工程のフリティカルバへへ 力津波解析に係る事項)の条 を確認したいことからグループ	件			▼ ⊕		▽	① 🌣		▽			+				▽	+		+							
			I		カ津波に用いる潮位条件について[1.5]※2 寛内の局所的な海面の励起について[1.4]※2		→2	→2→3の優先順を志向したし	۱ ،								- √							▽										
			/		施設の津波防護方針(グループ2)					▼	1 1			∇	② ▽ ☆	*	∇ \	1	∇ ②	▽	*	解析結果	を踏まえ	▽	0 7	2 7	7 ☆					√ ①	⊽ ② '	▽
			/	添付資料7 津 添付資料8 内 添付資料9 海 添付資料11 3	度防護対策の設備の位置づけについて[2.1]※2 財防護とおいて考慮する溢水の浸水範囲、浸水量について[2.4]※2 水ホンプの水型試験について[2.5]※2 水防護重点化範囲の境界における浸水対策の設置位置、 等体数回形式作用側点。	/	19	主要な説明事項としている 性への影響評価」「取放7	水路から		Ī			概	要の説明																			
		1		添付資料15 3	が別録生活に利問の場所における次が外界の故能はほ。 実施範囲及び能工例[2、4]※2 波漢藻物の調査受論について[2、5]※2 波薬液動物調査受論について[2、6]※2 送物及び輸送事間の灑液物評価について[2、5]※2	/		の流入防止」に係る方針に この時点でご説明	こついて、	•								基準津	波等を反映	•				▽										
					近初及い物区単同の湯流の計画について[2:5] ※2 波の流況を踏まえた防波堤の取水口到達の可能性評価について[2:																			▽										
					留量の算定について[2.5]※2 外接水路に関する設計方針について[2.2]※2												₽ ∀							▽			П							
				添付資料12 書 添付資料13 湯 添付資料14 湯	爆津波に伴う砂移動評価について[2.5]※2 発電所周辺海域における原質上砂の分析結果について[2.5]※2 水ボンプの軸受の浮遊砂耐性について[2.5]※2 料等輸送加の倍품の形式でして[2.5]※2 料等輸送加の衛水と津波蒸り両側について[2.5]※2																	▽		▽										
				_																							Ш							
					処施設の津波防護方針、4. 施設・設備の設計・評価の方針 津波設計において考慮する荷重の組合せについて[4. 1]※2 密服の連用管理について[4. 2]※2					v					*		∀ /	1	∇ ②	▽	* #	非析結果	を踏まえ	▽	0 7	2 7	7 ☆					▼ ①	▽ ② '	▽
					密原の連用管理について[4.2]※2 準疑における衝突荷重算定式について[4.1]※2 智堪の構造及び仕様について[4.1]※2 個爆舞手部の漏水量評価について[4.1]※2												▼ ▽							▽										
	- 1				留堰継手部の漏水量評価について[4.1]※2 流物の評価に考慮する津波の流速・流向について[4.4]※2 湍堤及貯留堰における津波波力の設定方針について[4.1]※2	H														+				H	+		+							
	- [添付資料22 章 添付資料24 章 【4.1】※2	潮堤及貯留堰における津波波力の設定方針について[4.1]※2 津波設計において考慮する余農荷重と津波荷重の組合せについて																	▽		▽										
				添付資料31 審 取水性への影響	査ガイドとの整合性(耐津波設計方針) 平価				$\vdash\vdash$	•	+			++	+++	+	+	_→ #		+	$\vdash\vdash$			\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	① F	2 7	7 *	+		+		▽ ① .	⊽ ② ¹	▽
				漂流物の影					既要をグルー	-ブ2 >	· •					▽ ①	▽ ②	∇→						Ė		- '	×	 						
I				防波堤の取取放水路からの記	水口到達の可能性評価				でご説明		a 0					▽ ①	▽ ②	∇-•						▽	0 -	2 7	7 .							
			ļ	防潮堤							₩(0	ال.												V		w \	. ¥							
					計方針. 構造成立性評価の基本方針. 斯面の選定						▼ ⊕	₹ ②	₽ #	÷ ∇ ①	∇ ②			① V		2 7	*					∇ ①		∇ ②						П
				解析条件にご	する検討方針			全体工程のクリティカルバ (防潮堤構造成立性にかた	かわる事項)	_				□ □	∇QQ	-	∀	① ▽		② ▽	*					∇ ①		∇ ②	V	*				
				屈曲部に関す	る設計方針		Ŀ	への条件に係る審査会合	0		▽ ①	▽ ②▽	*				▽	① ▽		② ▽	*					∇ ①		∇ ②	▽	*				
				人工岩盤の加 防潮堤への加	が は放区分の整理 で表的影響						▽ ①	∇ 2∇	*	∇ ①	▽ ②	▽ ☆	7 ▽	① ▽		②▽	÷			解析籍	果を踏ま	Ž ▽ ①		∇ ②	▽	*	全体工利 (防潮堤	星のクリティカル 構造成立性に	レバス かかわる事項	頁)
1				津波条件を別	まえた設計方針、構造成立性																					⊽ ①		⊽ ②		*				
				平面線形形物							∇ ①∇ ①	∇ ②∇ ∇ ②∇	*		直線形の変更 の確認	がない																		
				1 III (34: X ~ ())	9/ III																													

2